

たび く つながり えき ネオ
旅も 暮らしも 交流も 駅からはじまる NEO松山
松山駅周辺まちづくり勉強会

今、松山駅周辺では、区画整理事業や連続立体交差事業をきっかけに新しいまちづくりが進みつつあります。この変化とともに、まちづくりに関する勉強会やにぎわいづくりに向けた活動を行っています。

かわら版 (令和4年2月)

発行:松山市都市整備部 松山駅周辺整備課

ト
ピ
ク

- まちづくり勉強会を開催!
- ①事例に学ぶ～延岡駅周辺整備プロジェクト
- ②ワクワク未来まちづくり～仕掛人の極意

松山駅周辺まちづくり勉強会を開催しました!

今年度は「楽しく学べる勉強会」として、令和4年1月11日と令和4年1月27日の2回にわたり、講師の方をお招きして、延岡駅の事例紹介や、場づくり&まちづくりのコツなどについて学ぶ勉強会を開催しました。

■①事例に学ぶ～延岡駅周辺整備プロジェクト(R4.1.11)

講師の乾さんから

- 延岡駅周辺整備計画
 - 宮島口旅客ターミナル
 - 「小さな風景からの学び」リサーチ
- についてご講演いただきました。

★レクチャーポイント(抜粋)



「単位が小さいこと」



「多様なリソースに集う」



「境界やジャンルをこえる」



オンライン講演の様子

今回の講演では、駅の利用と市民活動を混在・共存させ、にぎわいに繋げていくことや、建物に大きな透明の窓を設置して、活動の様子を外に見えるようにすることで、にぎわいの風景づくりとしたことなど、ハード面での工夫や、設計を進めていく中での市民とのワークショップなど、取り組み事例を学ぶことができました。

松山駅周辺での、にぎわいが生まれる空間づくりなどに活かしていきたいと思います。



講師:乾久美子さん

(有)乾久美子建築設計事務所取締役
現在、松山駅前広場等基本設計(デザイン検討)で、デザイン管理者として活躍中。

■教えて、乾さん!もう少し詳しく...



Q:駅周辺を含めたトータルでデザインされましたか?あるいは、金沢駅のように一つのインパクトがあるものにしましたか?

A:延岡市は金沢のようなインバウンド観光を期待できる観光都市ではありませんでした。その中では、観光客に向けたインパクトを重視したデザインというよりは、地元市民や沿線住民の日常生活によりそう居場所づくりを重視しています。また、市民や住民の日常の居場所となっている上質であたたかみのある雰囲気、結果として来街者や観光客に対してのおもてなしになると思っています。



Q:延岡は人口も少なく、商業施設ではなく市民活動を重視したとありましたが、松山市ではどのようなイメージをお持ちでしょうか?

A:松山市は全体として商業活動が活発だと思います。ただ、松山駅周辺は松山市の商業集積地から距離があるので、商業を中心にした開発をすることには限界があると感じています。周辺施設と連動して、市民の活動、文化の活動、交流を核とすることなのではないかと思っています。そうした活動が充実したエリアとなることで、徐々に商業活動が盛り上がっていくといいと思います。



■②ワクワク未来まちづくり～仕掛人の極意(R4.1.27)

今回は、参加者の方も含めて初のオンラインでの開催になりました！
講師の加藤さんからまちづくりに関するお話をしていただき、様々な事例から、大切にしたいポイントや仕掛人の極意について学ぶことができました。

★ポイント★



市民参加プロセスは、「入口」から「出口」まで

参加型の設計～施工(ハード)をきっかけに
担い手やサービス(ソフト)が誕生

ポイントは、「当事者化」。

公園が整備されてなくても市民活動が生まれ、継続。

ポイントは、TO DO < WANT TO

人は他人から言われたことには従いたくないが、**自分で思いついたことには喜んで従います。**

自分が関わることで、まわりが変えられる。また、その「可能性」が感じられること

できるだけ行政っぽさは排除。
「場」も「ネーミング」もクリエイティブに

受け身ではなく、**主体者になれること。**
= SNS等で「発信」できる

計画や施設だけでは、人は動かない。

まちを遊ぼう。

その際のポイントは、「おもしろがれる力」
(価値や魅力の再編集)

★仕掛人の極意★

ま 間 = 余白をデザインする。

つ 積み上げる。

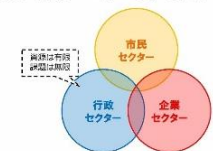
やま 山 を掛け合わせる。 シナジー(相乗効果)を創り出す



講師:加藤武志さん

まちラボ(有)代表取締役
コミュニケーションデザイナー。
対話を通して創造的に課題解決を図る
協働まちづくりに取り組む。行列のできる
講演会やセミナーを多数開催。

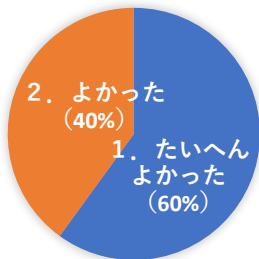
これからの産組 = 「マルチパートナーシップ」



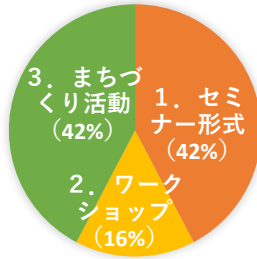
※得意分野や個性に応じて役割分担
山と木に感動し、種を蒔き育てられる
山脈の育ち、星のない場所を輝かせる
→ **地域を豊かにする産組**
(商社)・サービス(他社)

■参加者アンケート結果(一部抜粋)

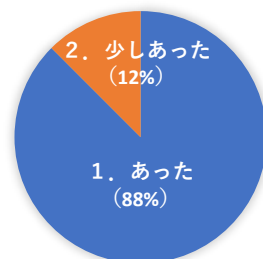
問. 今回の勉強会はいかがでしたか？



問. どんな勉強会であれば参加したいですか？(複数回答可)



問. あなたにとって、プラスになるものがありましたか？



問. 「気づいたこと」や「発見したこと」があれば、お書きください。

- ・JRの交通利用者だけでなく、人が自然に集まる施設が出来れば良いと思います。
- ・市民参加の重要性。 ・継続、繋がりが大切！
- ・こどもたちにレンガに絵を描いてもらって将来に残す事例、とてもすてきだと感じました。
- ・「win-winの考え方=妥協」で今まで業務等を行っていたので、これからは考え方を改めていきたいと思いました。
- ・行動量の多さの重要性は人生において感じていましたが、紹介いただいた事例からまちづくりにおいても重要かつ成功するかのキーポイントなんだと勉強になりました。
- ・1度のワークショップだけでなく、継続すること、積み重ねることの大事さを改めて感じられました。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

お問い合わせ
松山市 都市整備部
松山駅周辺整備課(計画・工事担当)

〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2 松山市役所本館7階
TEL:(089)948-6896 FAX:(089)934-1807
E-mail:matsuyamaeki@city.matsuyama.ehime.jp

